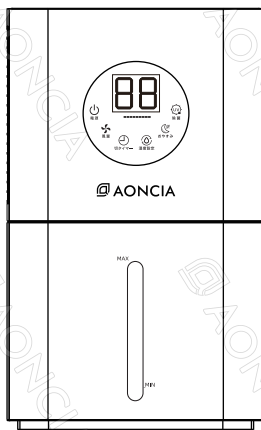


# 気化式加湿機

MHZ-1201-W  
取扱説明書



正しく安全にお使いいただくために、

- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。
- 特に、安全上のご注意は必ず読んで正しくお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。
- なお、この取扱説明書には「保証書」が付いています。

# 目次

■安全上のご注意	1-3
■各部の名称	4-5
■設置のしかた	6
■ご使用前の準備	7
■水の補給のしかた	8
■給水（水不足）について	9
■操作パネル、ボタンの説明	10
■お手入れ	11-12
■保管方法	13
■仕様	13
■よくあるお問い合わせ	14
■故障かな?と思ったら	15
■保証について	16
■保証書	17

下記の Web( ホームページ ) に登録してください。  
<https://aoncia.jp/pages/registration>



ホームページQRコード

ホームページサイトに、または左の QR コードから  
申込用サイトにアクセスすることができます。  
商品の最新情報を入手でき、保証期間 6 ヶ月延長サービスを  
ゲットできるように購入後 1 ヶ月以内にご登録をお願い致します。



Line

お問い合わせ先：サポートセンター

Line ID : [@582vmjhy](https://line.me/tv/@582vmjhy)

Line 名 : AONCIA



Email : [help@aoncia.jp](mailto:help@aoncia.jp)

9:30~13:30 14:30~19:00

(土・日・祝祭日・年末年始除く)

# 安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。
- 『警告』、『注意』の意味は次のようになっています。

 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。

## 警告



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V~240V以外での使用はしない。

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因。



定期的に電源プラグのホコリを取る。

ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電やショート、発火の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電をすする原因になります。



電源プラグはプラグ・コンセントのホコリを取り除き、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込む。

ホコリが付着していたり、接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。プラグ・コンセントにゆるみや傷みがある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて通電したり、高温部に近づけたり、また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。

電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



お手入れおよび製品の移動の際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。

感電やけがをすする原因になります。



お手入れおよびタンクへの水補給時は必ず電源プラグを抜く。

水がこぼれ、感電や火災の原因になります。



持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない。









コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因。











電源コードが家具等の下敷きになったまま使用しない。

火災の原因になります。


















## ⚠ 警告

-  本体を水につけたり、水をかけたり、直接給水したりしない。  
ショートや感電の原因になります。
-  幼児の手の届く範囲で使用しない。  
感電ややけど、けが、部品を誤飲する原因になります。
-  使用中や使用直後は、持ち運ばない。  
水がこぼれ、故障の原因になります。
-  改造はしない修理技術者以外の方は、分解や修理をしない  
火災や感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。
-  幼児の近くや不安定な場所には置かない。  
転倒すると水がこぼれます。けがや故障の原因になります。
-  異常時(こげ臭い・水漏れなど)は運転を停止して電源プラグを抜く。  
異常のまま運転を続けると、故障や感電、火災などの原因になります。お買い上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。
-  雷が鳴り始めたら、本機および電源プラグには触れない。  
落雷で感電や火災の原因になります。
-  プレフィルタ、集じんフィルタ、タンク、トレイをはずしたまま使わない。  
故障や火災の原因になります。

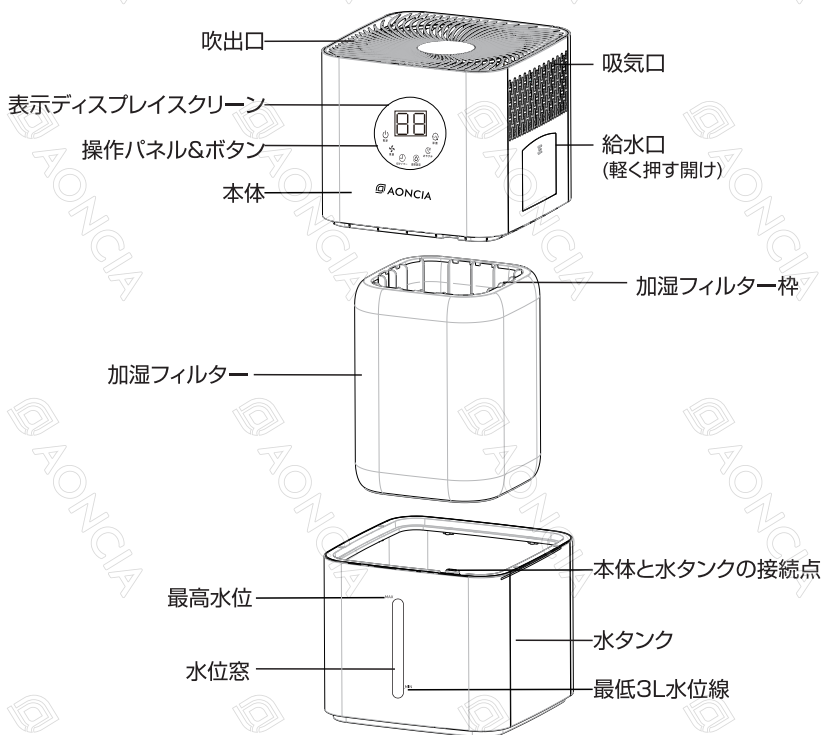
## ⚠ 注意

-  浴室など湿気の多い場所では使わない。  
感電や故障の原因になることがあります。
-  暖房器具やテレビなどの電化製品の上に置かない。  
転倒して水がこぼれたり、水漏れすると感電やショートの原因になることがあります。
-  可燃性のものや火のついたタバコ、線香などは吸わせない。  
火災の原因になることがあります。
-  蒸気や霧を発生するものの近くで使用しない。加湿器と併用するときは、  
直接蒸気を吸い込ませない。  
感電や故障の原因になることがあります。
-  機械油など油成分が浮遊している場所では使わない。  
ヒビ割れの原因になることがあります。
-  油煙の多い所、また可燃性ガス・腐食性ガスや金属性ホコリのある場所  
では使わない。  
火災や故障の原因になることがあります。
-  キャスター付テーブル、置き台等で使用する場合は、電源コードを  
引っかけないような置き方をする。  
落下してけがや水漏れの原因になることがあります。
-  ベットが電源コードを噛む場合はすぐにやめさせるそれでもやめない場合は、  
ベットが噛まない場所に設置する。  
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。

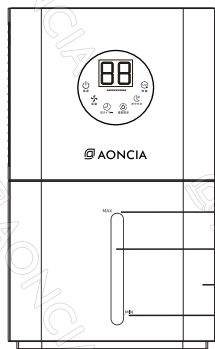
## ⚠ 注意

-  **製品が破損した状態で使用しない**  
感電や火災、けがの原因になることがあります。
-  **感電や火災、けがの原因になることがあります。**  
けがや故障の原因になることがあります。
-  **吸込口、吹出口には指、棒状のものを入れなくて、ふさがないでください。**  
けがや故障の原因になることがあります。
-  **吸込口や吹出口に指や異物を入れたり、強く押しつたりしない。**  
感電や故障、けがの原因になることがあります。
-  **コップや花瓶などを載せない。**  
水などが機器の中にごぼれて、故障の原因になることがあります。
-  **腰掛けたり、乗ったり、寄りかかったりしないまた、倒して使用したり、壁にかけて使用しない**  
けがや故障の原因になることがあります。
-  **キャスター付テーブル、置き台等で使用する場合は、電源コードを引っかけないような置き方をする**  
キャスター付テーブル、置き台等で使用する場合は、電源コードを引っかけないような置き方をする。
-  **ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤をかけない。**  
ヒビ割れや感電、火災の原因になることがあります。
-  **燃焼器具と併用して使用する場合は、換気をする。**  
一酸化炭素中毒を起こす原因になることがあります。
-  **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。**  
水などが機器の中にごぼれて、故障の原因になることがあります。
-  **室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤を使用するときは運転しない。**  
機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後、運転したときに放出され健康によくありません。  
殺虫剤使用後は、十分換気してから運転してください。
-  **使用中や使用直後は、お手入れしない。**  
感電や故障の原因になることがあります。
-  **お手入れ後は、部品を確実に取り付ける。**  
やけどや故障の原因になることがあります。
-  **長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて清掃する。**  
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。
-  **タンクの水には水道水以外を使わない。**  
40℃以上のお湯や油・化学薬品・芳香剤・汚れた水・洗剤、アルカリイオン水などを入れると変形や故障の原因になることがあります。
-  **給水は運転を停止し、電源プラグを抜いてから行ってください。**  
感電、故障の原因になることがあります。
-  **加湿を使用しない時および長期間使用しない時期はトレイ、タンクの水を抜いて清掃して、加湿フィルターを清潔、乾燥にしてから、保存してください。**  
雑菌などが繁殖することがあります。

# 各部の名称



# 各部の名称



正面

上部本体

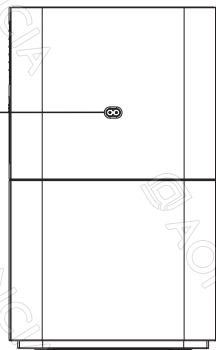
プラグ差込口

最高水位

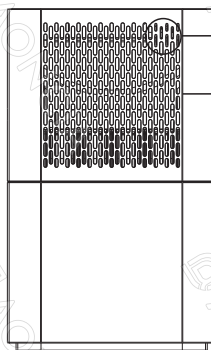
水位窓

下部水タンク

最低3L水位線



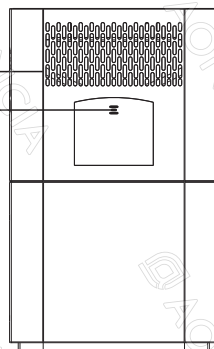
背面



左側

温度/湿度センサー

吸気口



右側

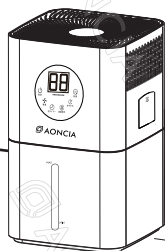
吸気口

給水口

## 設置のしかた

### 床に置いて使用するとき

- テレビやラジオ、エアコンなどから 1m 以内に置かないでください。  
(音声や映像にノイズが入ったり、誤動作するおそれがあります。)
- 吸入口や吹出口をふさがらない場所に設置してください。
- 本体を傾けたり倒した状態で使用しないでください。  
(水がこぼれたり、故障の原因となります。)



- 本体を丈夫で安定した水平な場所に置いてください。
- 満水本体質量は約 11.5kg です。

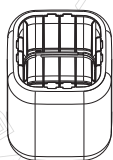
### お願い

- 壁際に置くと、風の巻き込みにより時間の経過とともに壁に汚れた跡が残ることがあります。壁が汚れると困る場合は、壁にビニールシートなどを貼ってください。
- 傷がつきやすい床面に設置する場合、製品の下に保護用のシート等を敷いてください。
- 不安定な場所や水平でない場所には置かないでください。  
転倒して水がこぼれたり、けがや故障の原因になります。  
特に、毛足の長いじゅうたんや布団の上などに置くと、本体が傾いて水がこぼれたり、正しく運転できない場合があります

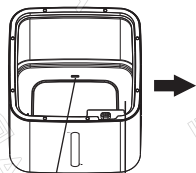


# ご使用前の準備

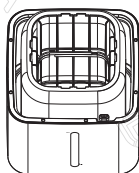
## 1、水タンク内に加湿フィルターを取付。



加湿フィルター（セット）



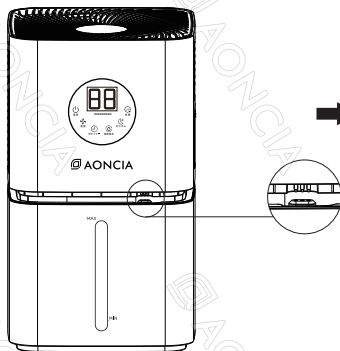
タンク内部  
加湿フィルター固定装置



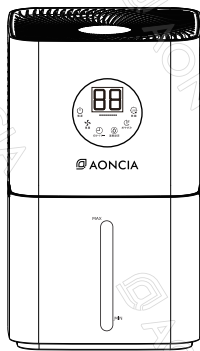
加湿フィルターを水タンク内部に  
取り付ける

（水タンク底面の「固定装置」を  
フィルター枠の内側に合わせて  
セットしてください。）

## 2、上部本体と下部水タンクの接点を合わせ、加湿器の上下部を接続し、 隙間がありません。



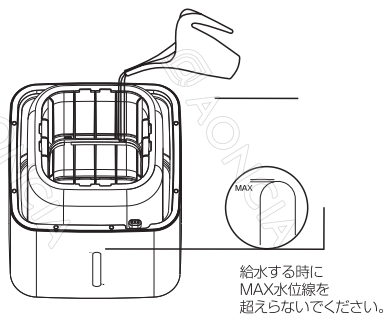
上部本体とタンクの接点が合わせ



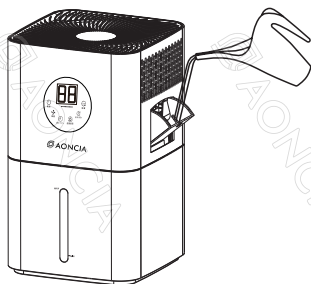
一体完了

# 水の補給のしかた

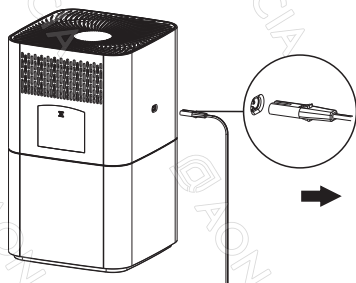
- 1、上部本体を取り外して、直接に下部水タンクに水を入れる。



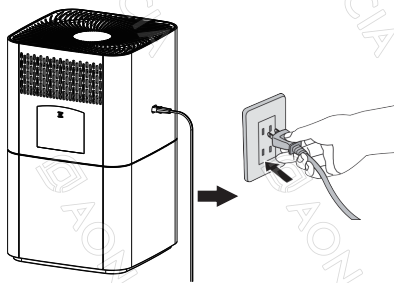
- 2、給水口から水を入れる。  
(加湿機は運転中の場合、給水口を軽く押して開け、給水実現可能。)



- 3、プラグ差込口に電源コードを入れ。



- 4、電源プラグをコンセントに差し込む、完成。



# 給水（水不足）について



点滅

ブザー音：『ピッ』5回鳴り

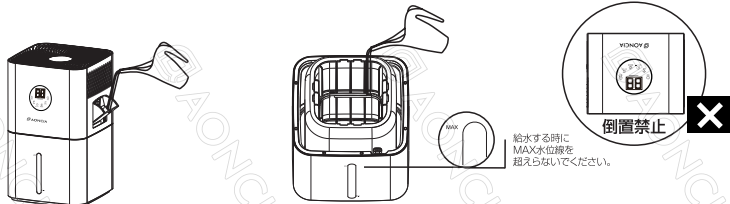
## 最低3 L以下水量には

1. 使用中：タンクの水量が最低水量（3 L）以下になると加湿器は元の『運転モード』で連続作動できますが、『ピッ』というブザー音が5回だけ鳴り、『88』というようなアイコンもご主人様が給水までにずっと点滅しています（液晶画面輝度も自動的に低くなる）。タンクの水がなくなれば、この加湿器が扇風機として使用します。
  - 『風量』『除菌』機能が正常設定可能、『湿度設定』、『切タイマー』のボタンを押しても、数値を表さない。
2. 本体電源オフ：最低3 L水量以下になる場合、電源オンをタッチして、『ピッ』というブザー音が5回だけ鳴り、『88』というようなアイコンもご主人様が給水までにずっと点滅しています（液晶画面輝度も自動的に低くなる）。タンクの水がなくなれば、この加湿器が扇風機として使用します。
  - 『風量』『除菌』機能が正常設定可能、『湿度設定』、『切タイマー』のボタンを押しても、数値を表さない。

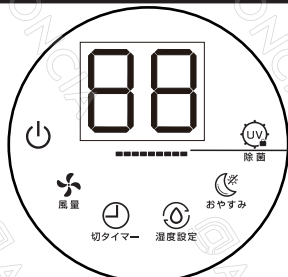
## 運転を再開には

1. 使用中の場合には給水口に水を入れてください。再び部屋の湿度を測定して、給水前と同じ作動（運転モード）で連続加湿できます。
2. 電源オフの場合には上部本体を取り外して、直接に下部水タンクに水を入れる。そして、給水口にも水を入れます。

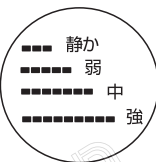
※ご注意：上部本体を取り外す時に倒置禁止!!（感電や故障の原因になることがあります。）



# 操作パネル、ボタンの説明



操作パネル



リモコン



電源

電源を入れてから、一回電源ボタンをタッチで、ディスプレイスクリーンが点灯し、起動します。もう一回タッチで運転停止します。



風量

風量を設定するモードで、お部屋の湿度に関係なく、お好みに合わせて風量を設定できます。風量は「静か／弱／中／強」の4段階から選択でき設定を変更できます。

1. 初期設定は風量「静か」で最大100ml/h加湿能力を運転、加湿のスピードが遅くなります。運転音15dB。
  2. 風量「弱」は最大200ml/h加湿能力で運転可能。運転音22dB。
  3. 風量「中」は最大400ml/h加湿能力で運転可能。運転音30dB。
  4. 風量「強」は最大600ml/h加湿能力で運転可能。運転音42dB。ファンを高速回転させ、加湿スピードをアップ。
- ※「住宅面積7~10畳、室温20℃~26℃、湿度30%~38%時」、「強」で運転する場合は最大700ml/h加湿能力に達する可能。初めに使用するときに、「強」に設定すれば、30分間ほど、リビングや寝室などをすばやく快適空間になります。すばやくパワフルに加湿します。



切タイマー

就寝時、お出かけ時などに運転を自動で停止させる時間を設定できます。タッチするたびに1時間ずつ12時間まで設定可能です。



湿度設定

『湿度設定』タッチすると、設定湿度数値が表示されます。

初期設定は40%に設定されていますが、毎回タッチで5%ずつ増え、最高値90%まで設置上げられ、再度タッチで湿度設定がオフになります。

液晶に表示される室内湿度数値はご設定湿度数値に達すると、機械が自動的に運転停止、待機になり、ファンは30分ごとに10秒間動作続けます。もし室内湿度は設定湿度数値に低くなると、機械が自動的に「運転モード」起動します。



おやすみ

運転中に『おやすみ』をタッチして、液晶画面が消灯し、運転を続けます。これから任意ボタンをタッチすると点灯になります。


三秒を長押しすると、ブザー音「ピピッ」鳴り、液晶が消灯の同時に、「」アイコンを点灯して、スリープモードが起動します。

スリープモードは機械が自動的に9時間連続加湿・湿度80%・液晶画面消灯して連続加湿しているスマート機能です。これから任意ボタンをタッチして、液晶画面点灯、再度切タイマー、湿度設定、除菌などのボタンをタッチすれば、対応の機能をお好みの加湿に設定可能。3秒後、設置したスリープモードが起動し、液晶も消灯します。(例えば、10時間、70%湿度)再度任意ボタンをタッチして、液晶画面点灯になったら、『おやすみ』約2秒押し解除する。電源オフになると、記憶できない。※リモコンでスリープモード機能を設定できません。



除菌

運転中に『除菌』タッチして、除菌機能がオン、またはオフになります。起動時にオフを設定されました。

小さなお子様のいたるにずや、誤操作を防止するため、三秒を長押しすると、液晶に「」アイコンを点灯して、チャイルドロック機能がオンになります。設定後、他のボタンを押すと、操作はできません。リモコンも使えなくなります。解除する時に、任意のボタンをタッチして、液晶点灯の場合、再度『除菌』約3秒押し。

※リモコンでチャイルドロック機能を設定できません。

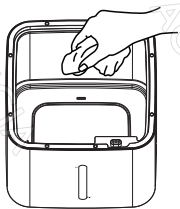
# お手入れ

清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れをしてください。

- 点検・お手入れを行うときは、必ず運転を停止させ、送風ファンが停止したことを確認後、電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。  
また、上部の本体を分解しないでください。感電・発火・故障の原因になります。
- お手入れせずに使用を続けると、カビや雑菌が繁殖し悪臭が発生したり、加湿量の低下や送風音が大きくなる原因になります。定期的にお手入れを行なってください。
- シンナー、ベンジン、酸性、アルカリ性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

## 水タンクのお手入れ

- 1、直接に柔らかくきれいな布で拭きます。(画像1)
- 2、水タンクに清潔剤または水道水を入れて、清潔剤をよく溶けるように10分間浸してからきれいに洗います。
- 3、清潔する時または水タンクに残り水を排水する時、下部の水タンクを持ち上げて、ゆっくり正面の左角側から水を排水します。(画像2)
- 4、清潔を保つため、週に1回程度、水タンクの水を新しい水に入れ換え、水タンクと加湿フィルターを清める必要があります。
- 5、長時間放置、使用しない場合、タンクの水を捨て、洗いしてから、内部をよく乾かす。



画像1

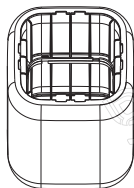


画像2

## 加湿フィルターお手入れ

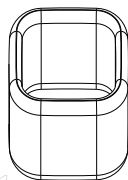
1. 水タンク中に加湿フィルターセットを取り出します。(画像3)
2. フィルター枠から加湿フィルターを取り外します。(画像4)(画像5)
3. フィルター枠をスポンジなどで水洗いする。
4. 加湿フィルターを流水ですすぎ洗います。(画像6)
5. 加湿フィルターを水かぬるま湯で押し洗います。
  - ブラシなどでこすったり洗濯機で洗ったりしない。
  - 乾燥機で乾かさない(縮みの原因)
  - お手入れ後、すぐに使う場合は、濡れたままで構いません。
6. しつこい汚れや臭いが気になる時は、台所用合成洗剤またはクエン酸を希釈してから洗います。
  - ① 台所用合成洗剤: 水またはぬるま湯(約40℃以下) 1L あたり約9g(キャップ1/4弱)。
  - ② クエン酸: 水またはぬるま湯(約40℃以下) 1L あたり約 6g(大さじ 2/3 杯)。
7. 長時間放置、使用しない場合、加湿フィルターを洗いしてから、十分に陰干し乾かす。

加湿フィルターセット



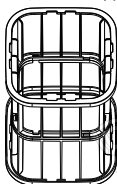
画像3

加湿フィルター

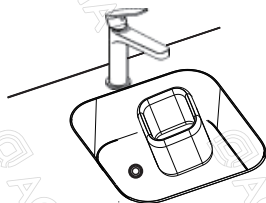


画像4

フィルター枠



画像5



画像6

## 保管方法

### 長時間使用しない場合

- ① コンセントから電源プラグを抜く。(停止時も電力を消費するため)
- ② タンクの水を捨て、すべてのお手入れをする。(P.11、12)
- ③ 内部をよく乾かす。(さびの発生による故障を防ぐ)
  - ・加湿フィルターは、十分に陰干して乾かす。(カビの発生を防ぐ)
- ④ 本体にポリ袋などをかぶせ、湿気の少ない所に立てて保管する。  
(寝かせたり、逆さにして保管すると、故障の原因)

## 仕様

型番	MHZ-1201-W
商品名	気化式加湿機
タンク容量	約12L
対応給水	水道水のみ
消費電力	35W
電圧	100~240V
周波数	50/60Hz
最大加湿量	700ml/h
運転音	約15dB~42dB
電源コードの長さ	約1.7m
操作式	タッチパネル・リモコン両対応
商品サイズ	43.5*26.4*26.4cm
適用床面積	木造和室~10畳(17m <sup>2</sup> ) プレハブ洋室~17畳(27m <sup>2</sup> )

## よくあるお問い合わせ

お問い合わせや、修理を依頼される前に、まずご確認ください。

Q:加湿中、霧気は出ないの？

A:本製品は風動装置により、乾燥な空気を吸い込み、加湿フィルター経由で水分を運びさせ、風をあてて湿気を出す方式のため、霧気は出ません。

Q:加湿フィルターが変色する？

A:水質などにより変色することがありますが、性能上の問題はありません。

Q:風がつめたい？

A:水を含んだ加湿フィルターから湿気が出るとき、空気中の熱を奪うため、室温より低い温度の風が出ます。

Q:窓や壁が結露する？

A:お部屋が適度な湿度でも、温度が低い窓や壁などでは、結露することがあります。

Q:水道水を使わないといけないの!?

A:必ず水道水(飲用)をお使いください。塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器などの水は、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水あかが多くなったりして、ニオイの原因になります。

Q:加湿器の表示パネルの温度と湿度は温度計や湿度計の数値と違うのはなぜ？

A:数値の違いについて、以下の原因が考えられます。

一、本機の湿度計、温度計のチップや測定プログラムは、市販のとは完全に一致していないので、大きな差が生じる可能性があります。

(地域、メーカーによって、異なった周波数のチップや測定プログラムを採用する場合があります。)

二、測定結果は測定環境にも影響されます。ミストは加湿器の上部から室内全体に分散しますので、付属の湿度計や温度計はミスト噴出口に近いということにより、加湿器の表示湿度はご使用の湿度計の数値より少し高く、一方で、表示温度は比較的lowになることもあります。

三、あくまでも表示数値だけです。その違いは加湿器の正常使用には影響を及ぼしません。ご安心ください。



# 故障かな?と思ったら

まず、次の確認をしてください。それでも直らないときは、必ず、コンセントから電源プラグを抜いて、保証期間以内に販売店にご連絡ください。

症状	原因	処置方法
ブザー音：「ビビッ」 湿度表示が点滅している	タンクの水がなくなった	タンクに給水する。
タンクに水が入っているのに 湿度表示が点滅し、 ブザー音を鳴り	①本体が傾いている。 ②電源スイッチを押し直していない。	①水平な場所に設置する。 ②電源スイッチを押し直す。
湯気や霧が見えない	本製品は気化フィルターに風をあてて湿った空気を送り出す方式のため、湯気や霧は見えません。	異常ではありません。
運転しない	①チャイルドロックがセットされている。 ②電源プラグが抜けている。 ③上部本体と下部水タンクの接点はあっていない。	①チャイルドロックを解除する。 ②電源プラグをコンセントに確実に差し込む。 ③接点を合わせてください。
運転中なのに風が出ない 加湿しない	部屋の湿度が設定した湿度以上になっているため、加湿を止めています。	異常ではありません。
風は出ているのに、 タンクの水が減らない、 または風の出が少ない	①吸気グリルにほこりが付着している。 ②加湿フィルターに水アカやごみが付着している。	①吸気グリルのお手入れをする。 ②加湿フィルターのお手入れをする。
現在湿度が設定湿度より高い、 または現在湿度表示が70% 以下にならない	設置状況によっては現在湿度が設定湿度より高くなる場合があります。	①設置場所を確認する。 ②十分な加湿が得られているときは、運転を停止する。
加湿器の現在湿度表示と他の 湿度計の表示が一致しない	現在湿度表示は、加湿器の設置状況や湿度計の種類により異なります。	①設置場所を確認する。 ②現在湿度表示は、目安としてお使いください。
湿度が上がらない	①部屋が広すぎる。 ②静か運転、おやすみ快適運転になっている。 ③窓や戸が開いている。 ④加湿フィルターに水アカやごみが付着している。	①適用床面積の範囲でお使いください。 ②標準運転でお使いください。 ③窓や戸を閉めてお使いください。 ④加湿フィルターのお手入れをする。
臭いが出る	加湿フィルターと吸気グリルが汚れている。	気化フィルターと吸気グリルのお手入れをする。

説明書に記載されていない問題が発生しましたら、カスタマーサービスにご連絡ください。  
お問い合わせ:サポートセンター(土・日・祝祭日・年末年始除く)  
Email:help@aoncia.jp (対応時間:9:30-13:00 14:30-19:00)

## 保証について

### 保証期限

- 商品到着後から30日以内。初期不良、性能的な不具合(故意または過失による物損を除く)が生じた場合返品・交換・修理などの対応を行います。
- 故意的な包装の破損・付属部品の紛失、使用後の場合、30日以内返品対応の対象外となります。商品到着後30日以内に理由なくご返品連絡を頂いた場合、交換の往復送料はお客様負担となりますのでご了承ください。
- 商品到着後から1年以内に性能における不具合が発生した場合、交換や修理の対応が可能です。交換の際の往復送料は当店にて負担させていただきます。

以下の場合、保証対象外となり修理費用が必要となります。ご注意ください。

- 保証期間が過ぎた場合
- 故意的な破損、過失によるお取り扱い方法によって故障が生じた場合
- 自然災害が原因となる場合
- 説明書に従わない使用方法、お手入れが原因の故障および破損の場合
- 条件が合わない環境化での使用が原因での故障および破損の場合
- お客様ご自身や当社に授権された店舗以外の人が行った、分解や修理作業による故障および破損が原因の場合

# 保証書

## 修理を依頼されるときは

「よくあるお問い合わせ」「故障かな !?」(14～15 ページ)で  
ご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、  
ご注文番号と下記の内容をご連絡ください。

## 保証書

お名前		電話番号	
お買い上げ日		型番	MHZ-1201-W
ご住所			
販売元／購入先			
修理記録	1.		
	2.		
	3.		